

平成27年度 広域産業振興の取組

平成27年7月18日
関西広域連合 広域産業振興局

関西広域産業ビジョン(将来像と関西経済活性化戦略)

関西が目指す将来像

日本とアジアの結節点となる
＜アジアとつなぐ関西＞

アジアとの繋がりや物流・人流のインフラ、ソフトパワーを活かして、アジアから「人・モノ・金・情報」を集める結節点

日本の成長を牽引する東西二極の一極を担う
＜協創する関西＞

日本の東西二極の一極を担い、新たな協創で自らの地域魅力を高める世界に開かれたアジアの経済拠点

地域の魅力を支える豊かな生活圏を形成する
＜新たな価値を創出する関西＞

多様な歴史・文化・観光資源を活用して、新たな価値を創出する、スローで豊かな生活を実感できる生活圏

【目標】

30年後（2040年度）の関西の

- 経済・産業の国内シェア25%
- G R P約1.8倍（2010年度比）の約180兆円

広域課題に対応する新たな「関西経済活性化戦略」 ～日本の元気を先導するために～

関西が当面（今後10年を見据え）、取り組んでいくべき戦略として次の4つの取組に重点を置く。

＜戦略1＞

世界の成長産業をリードする
イノベーション創出環境・機能の強化

- ・グリーン・イノベーション、ライフ・イノベーション分野の集積の活用
- ・世界のセンター機能を果たす国際的な研究開発拠点の形成

＜戦略3＞

「関西ブランド」の確立による
地域経済の戦略的活性化

- ・関西ブランドの確立、認知
- ・アジアからの集客交流、観光資源・歴史文化的基盤・食文化の有機的連携、農商工連携促進

＜戦略2＞

高付加価値化による中堅・
中小企業等の国際競争力の強化

- ・広域的な技術支援等による経営基盤強化、成長産業参入促進
- ・府県域を越えた技術、人材のマッチングなど支援機能整備を通じた成長支援

＜戦略4＞

企業の競争力を支える高度
人材の確保・育成

- ・海外市場展開を担う高いコミュニケーション能力を備えた人材、イノベーション創出環境を向上する理工系人材の確保・育成

1. 「関西広域産業ビジョン2011」の着実な推進

(1) 広域産業振興の取組に係る広報及び評価・検証<1,966千円>

- ① 広報活動の実施
- ② 「関西広域産業ビジョン2011」推進会議の運営

<戦略1~4>

2. アジアの経済拠点形成に向けた戦略事業の実施

(2) アジアの経済拠点形成の促進<26,444千円>

- ① 「メディカル ジャパン」を活用した関西のポテンシャルの発信

<戦略1>

3. 世界の成長産業をリードするイノベーション創出環境・機能の強化

(3) ライフ・イノベーション分野の振興<2,743千円>

- ① 「次世代医療システム産業化フォーラム」企業説明会の開催【協調】
- ② 医療機器分野への参入に向けた医療機器相談の実施

(4) グリーン・イノベーション分野の振興<1,846千円>

- ① バッテリー戦略研究センターの活用促進【協調】
- ② 新エネルギー分野への参入に向けた講座の開催【協調・新規】
- ③ 「グリーン・イノベーション研究成果企業化促進フォーラム(仮称)」の実施【新規】

(5) 関西イノベーション国際戦略総合特区メリットの理解及び活用促進



<戦略2>

4. 高付加価値化による中堅・中小企業等の国際競争力の強化

(6) プロモーションの実施<720千円>

- ① 海外プロモーションの実施

(7) ビジネスマッチングの促進

- ① 大企業とのビジネスマッチング商談会の開催【協調】
- ② 府縣市主催商談会等の相互活用【協調】
- ③ ビジネスサポートデスクの共同運用【協調】

(8) 公設試験研究機関の連携<4,348千円>

- ① 情報の共同発信及び人材交流等の実施

(9) 府縣市が実施する新商品調達認定制度の広報連携<399千円>

<戦略3>

5. 「関西ブランド」の確立による地域経済の戦略的活性化

(10) 地域資源の活用

- ① 農商工連携の促進【協調】
- ② 関西ブランドの発信【協調】

<戦略4>

6. 企業の競争力を支える高度人材の確保・育成

(11) 産学官による高度産業人材の確保・育成の推進<2,169千円>

- ① 「高度産業人材に関する関西広域産学官連絡会議」の開催
- ② 「関西産業人材シンポジウム(仮称)」の開催【新規】

「関西広域産業ビジョン2011」の着実な推進

◆広域産業振興の取組に係る広報及び評価・検証 <1,966千円>

◇広報活動の実施

ビジョンや関西産業のポテンシャル等について、広報パンフレットやウェブサイト、メールマガジンを通じて広報するとともに、広域産業振興の取組について、経済団体、市町村等に対し説明及び意見交換。

◇「関西広域産業ビジョン2011」推進会議の運営

ビジョンに掲げた戦略に基づく取組の評価・検証に対する助言を受けるとともに、今後のビジョンの推進に係る意見交換。

(推進会議イメージ)

<委員>(学識経験者)

甲南大学 副学長

稲田 義久 氏

兵庫県立大学政策科学研究所 教授

加藤 恵正 氏

関西学院大学商学部 教授

川端 基夫 氏

(経済団体)

公益社団法人関西経済連合会 理事

阿部 孝次 氏

近畿府県商工会連合会連絡協議会

金谷 一彦 氏(大阪府商工会連合会 会長)

大阪商工会議所 総務広報部長

近藤 博宣 氏(近畿商工会議所連合会 事務局)

鳥取県商工会議所連合会 幹事長

大谷 芳徳 氏(鳥取商工会議所 専務理事)

徳島県商工会議所連合会 専務理事

豊田 耕司 氏(徳島商工会議所 専務理事)

<オブザーバー> 近畿経済産業局総務企画部 企画課長 細川 洋一 氏

<事務局> 関西広域連合広域産業振興局(局長及び構成府県市参事・参与)



◆アジアの経済拠点形成の促進 <26,444千円>

「アジアの経済拠点形成」を目標に掲げるビジョンの具体化に向け、関西のポテンシャルを発信し、域内関連産業の振興及び内外における関西の認知度・存在感の向上を図ることにより、域内への投資、企業立地の促進につなげる。

◇「メディカル ジャパン」を活用した関西のポテンシャルの発信

「メディカル ジャパン 2016」

- 病院・医療機器・製薬までを網羅する医療総合展 -

- 【日 時】 平成28年2月24日(水)～26日(金)
- 【会 場】 インテックス大阪(大阪市住之江区)
- 【主 催】 リード エグジビション ジャパン(株)
- 【特別協力】 関西広域連合

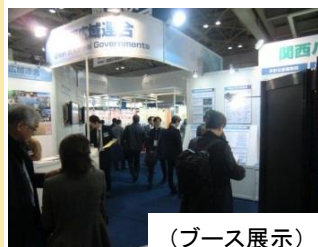
<構成展示会> (「メディカル ジャパン」は、次の7展示会の総称)

- ・第2回 関西 病院イノベーション展
- ・第2回 ナーシングEXPO
- ・第2回 関西 臨床検査・診断展
- ・第2回 インターフェックス大阪
- ・第6回 関西 医療機器 開発・製造展
- ・第2回 in-PHARMA 大阪
- ・第2回 再生医療 産業化展

【開催規模】 出展社数: 1,200社 来場者数: 38,000名

■ 関西広域連合ブースの出展

関西のバイオの強み・ポテンシャル、産学官連携の事例など、テーマごとにエリア設定を行い、映像やパネルに加え、製品・試作品の実物展示によりわかりやすく紹介。さらに、医療機器分野への新規参入に向けた個別相談、ブース内セミナー等を実施。



(ブース展示)



(医療機器相談)



(ブース内セミナー)

■ 域内の大学・研究機関による研究成果の発表

産学官連携の促進や医療機器分野への参入促進を目的に、50人規模の特設会場において、域内の大学・研究機関が企業とのマッチングを希望する研究成果を発表。



(発表会場)



◆ライフ・イノベーション分野の振興 <2,743千円>

関西にはライフサイエンス分野における世界トップレベルの大学・研究機関や高い技術を有するものづくり企業が集積している。このような強みを活かし、革新的な医療機器の創出など、ライフ・イノベーション分野の振興を図るため、当該分野への参入を支援する取組を実施。

◇「次世代医療システム産業化フォーラム」企業説明会の開催【協調】

大阪商工会議所が実施し、関西イノベーション国際戦略総合特区事業に位置づけられている同フォーラムについて、広域連合域内企業の活用を促進するため、域内各地域で企業向け説明会を開催。

◇医療機器分野への参入に向けた医療機器相談の実施

医療機器分野への参入にかかる、医薬品医療機器等法の取扱いなどに関する基礎的・初歩的な相談に対応。

<相談場所> (1)グランフロント大阪 北館7階 大阪イノベーションハブ(タワーC ナレッジキャピタル)
(2)千里ライフサイエンスセンタービル20階

<相談日時> 原則、毎週木曜日(9:30~11:30及び13:00~17:00)

◆グリーン・イノベーション分野の振興 ①<1,846千円>

関西には、バッテリーや太陽電池、燃料電池メーカーの生産拠点等に加え、企業の生産活動を後押しする大学や研究機関も数多く集積している。このようなグリーン分野における高いポテンシャルの維持・強化のため、企業活動に対するコーディネートや参入促進のための取組を実施。

◇バッテリー戦略研究センターの活用促進【協調】

関西イノベーション国際戦略総合特区事業に位置づけられているバッテリー戦略研究センターの実証コーディネート機能や分野参入に必要な機関・施設の紹介機能について、広域連合域内企業の活用促進を図るため、周知・広報を実施。

◆グリーン・イノベーション分野の振興 ②

◇新エネルギー産業分野への参入に向けた講座の開催【協調・新規】

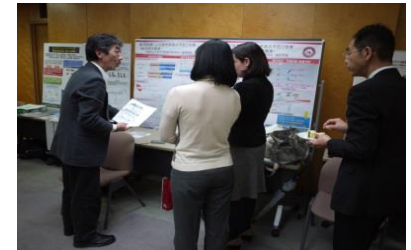
新エネルギー産業分野で先導的な活動を実施している企業の開発者等を講師に招き、市場・研究開発動向、課題・展望等に関する講演会を複数回開催。

◇「グリーン・イノベーション研究成果企業化促進フォーラム(仮称)」の実施【新規】

関西が高い産業ポテンシャルを有するグリーン分野において、広域連合域内の大学・研究機関等の研究成果を域内外の企業に広く発信し、シーズの企業化を促進する。

(実施イメージ)

- <開催時期> 平成27年12月(予定)
- <開催場所> グランフロント大阪
ナレッジキャピタル
コングレコンベンションセンター



◆関西イノベーション国際戦略総合特区メリットの理解及び活用促進【協調】

京都府・京都市、大阪府・大阪市、兵庫県・神戸市の3府県3政令市に指定地域が限定されているが、指定地域以外においても活用可能な支援事業の紹介、説明を行うことで特区に位置づけられた事業分野への企業の参入を促進する。

◆プロモーションの実施 <720千円>

海外における関西の認知度を高め、広域連合域内企業等の海外での活動を円滑にするとともに、海外企業等の広域連合域内への企業立地や投資、技術連携等の促進につなげる。

◇海外プロモーションの実施

関西企業が多数出展する大規模展示会等に海外機関や企業などを招聘し、関西の産業ポテンシャル等のプロモーションを実施。

◆ビジネスマッチングの促進

広域連合域内の中堅・中小企業のビジネスチャンス拡大を図るため、府県市域を越えた広域的な商談会や海外の企業支援拠点の共同運用を実施。

◇大企業とのビジネスマッチング商談会の開催【協調】

構成府県市が主催するビジネスマッチング事業を活用し、中小企業が持つ優れた技術や製品等と大企業の技術ニーズ等のマッチングを行い、新たな取引や技術提携等を促進してイノベーションの創造と販路開拓を支援。

◇府県市主催商談会等の相互活用【協調】

構成府県市が主催する国内外の商談会等を相互に活用し、広域連合域内企業が府県市域を越えて参加できるように周知・広報を行う。

◇ビジネスサポートデスクの共同運用【協調】

大阪府が世界9地域(※)に設置している海外の企業支援拠点(ビジネスサポートデスク)について、全構成府県市での共同運用を実施し、中小企業等の海外展開を支援。

(※)インド、インドネシア、シンガポール、タイ、トルコ、ベトナム、ミャンマー、欧州、北米

高付加価値化による中堅・中小企業等の国際競争力の強化

◆公設試験研究機関の連携 <4,348千円>

広域連合域内の工業系公設試験研究機関（公設試）の連携促進を図るため、共同PR、共同研究会、人材交流などを実施。

◇情報の共同発信及び人材交流等の実施

■公設試が保有する機器の利用等に係る割増料金の解消

広域連合域内全ての公設試の機器利用料金等について、域内に所在する企業に限り、割増料金を解消(25年1月～)。

■ポータルサイト『関西ラボねっと』

各公設試の保有機器・依頼試験の検索機能や、各公設試のイベント情報、広域連合の取組情報などの紹介機能を持つポータルサイト『関西パブリックラボ・ネットワーク（「関西ラボねっと」）』を運用。

■共同研究会

各公設試の担当者が、特色ある独自技術や研究成果などについて発表を行う共同研究会を実施。

■国際的な相互認証制度(国際MRA)に関する調査

認定を受けた試験・研究機関が発行する試験結果について、国際的に相互認証を行う制度に関し、先進事例の調査を実施。



◆府県市が実施する新商品調達認定制度の広報連携 <399千円>

構成府県市の新商品調達認定制度による認定事業者情報を、パンフレットや広域連合ホームページへの掲載等により、広く発信する。

◆地域資源の活用

関西に国内外から資金や人材を呼び込み、持続的な経済発展をもたらすため、産業面だけでなく自然や歴史、文化など、豊富で多様な関西の地域資源を活用し、魅力的な地域イメージとしての「関西ブランド」の確立・発信を実施。

◇農商工連携の促進【協調】

構成府県市が主催する商工業者と農林水産業者のマッチング事業と連携し、広域連合域内企業が府県市域を越えて参加できる取組を推進。

◇関西ブランドの発信【協調】

広域観光・文化振興局はもとより関西地域振興財団等の関係機関とも連携を図り、様々な広報の場や媒体を活用し、産業面だけでなく、自然や歴史、文化等の関西の魅力を幅広く海外へ向けて発信。

- 広域連合トッププロモーションにおいて現地企業やメディア等にPR。
- 関西地域振興財団が実施する国際観光事業において、来日する海外メディア等にPR。
- 「メディカル ジャパン」及び「海外プロモーション事業」において、来場者及び招聘ミッション団にPR。
- 構成府県市等における各種プロモーションやイベント等においてPR。



◆産学官による高度産業人材の確保・育成の推進 <2,169千円>

広域連合と産業界、関西地域の大学コンソーシアム・大学等の関係機関による連絡会議を開催し、高度産業人材の確保・育成に関する情報交換・意見交換を行うとともに、シンポジウムを開催し、関西全体で高度産業人材の育成に取り組むことの必要性等に関する機運の醸成を図る。

◇「高度産業人材に関する関西広域産学官連絡会議」の開催

<発 足> 平成25年7月

<趣 旨> 関西の産学官の関係者が一堂に会し、関西全体で高度産業人材の確保・育成に取り組むことの必要性や、それぞれの役割と連携のあり方などについて、情報共有や意見交換を行うプラットフォームとする。

<参画団体> 環びわ湖大学・地域コンソーシアム、大学コンソーシアム京都、大学コンソーシアム大阪、大学コンソーシアムひょうご神戸、高等教育機関コンソーシアム和歌山、鳥取大学、徳島大学、関西経済連合会、近畿商工会議所連合会、近畿府県商工会連合会連絡協議会、鳥取県商工会議所連合会、徳島県商工会議所連合会、近畿経済産業局、関西広域連合

(関西広域産学官連絡会議)



◇「関西産業人材シンポジウム(仮称)」の開催【新規】

<開催時期> 平成27年12月

<開催場所> グランフロント大阪 ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター

<対象者> 企業関係者、大学関係者、学生 等